

アンケート

川越周辺地区で内分泌・糖尿病・代謝疾患患者さまの診療に従事されている先生方へ

いつも大変お世話になっております。

当科は1月に100名程度の方のご紹介をいただいております。ありがとうございます。一方で症状が安定してきた方につきましては逆紹介をさせていただいております。紹介や既に他疾患でかかっておられる患者さまの場合にはご担当の先生に現在の当院からの処方の継続が可能か確認していただく場合もあります。対応が難しい場合には専門医の先生を中心に紹介させていただくことになります。添付の地図を現在用いております。そして、各ご施設のインターネットホームで公開されている地図や診療予定表などを印刷したもの（添付：ただし変更する場合もあります）をお渡ししています。

以下の点を確認させていただければと思います。□の項目につきましてお返事がいただくようお願いいたします。

地図につきまして

- 貴院の紹介のWEBページからの抜粋は妥当である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- 地図の貴院の位置は正しい。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- このまま地図に掲載を希望する。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- 地図に掲載されておらず掲載を希望する。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- その他（ ）

糖尿病患者さまにつきまして

- 日本糖尿病学会の専門医であり患者への表示が可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- 安定した経口薬のみ処方の糖尿病の方の紹介は診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
（なお、当院はグリベンクラミド(オイグルコン、ダオニールなど)の採用を止めております)
- GLP-1受容体作動薬の量の調節が必要ない注射薬を使用している場合でも診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- インスリンを用いている場合でも診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- インスリンの処方可能だが、調節などの指導は3ヶ月に一度当院に受診させたい。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- HbA1cは受診日に測定結果を知らせることが可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）
- 糖尿病療養指導士がスタッフにいる。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

アンケート

☐ その他（ ）

内分泌疾患患者さまにつきまして

☐ 日本内分泌学会の専門医であり患者への表示が可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ 日本甲状腺学会の専門医であり患者への表示が可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ バセドウ病でメルカゾールなどの内服で安定している患者は診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ 橋本病などの甲状腺機能低下でチラーヂンSの内服で安定している患者は診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ 副腎不全などで一定量のコートリルを服用している患者は診療可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ FT3, FT4, TSHは受診日に測定結果を知らせることが可能である。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ その他（ ）

診療一般につきまして

☐ 土曜日に診療をおこなっている。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ 患者さまに駐車場を使用していただける。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ 電話予約を受け付けている。
はい ・ いいえ ・ その他（ ）

☐ その他（ ）

他に逆紹介先として適切な医療施設があればご紹介ください。

お時間ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。

2011年3月15日

埼玉医科大学総合医療センター
内分泌・糖尿病内科 教授 松田昌文